

# Kobe Political Science Seminar Series

6/6(木) 16:00 – 18:00



スピーカー

**稗田 健志 教授** 大阪公立大学大学院法学研究科

演 題

**テーマ1: Measuring Multi-Dimensional Preferences for Welfare Programs among Japanese Voters: An Online Survey and Conjoint Approach (with K. Seki and J. Yang)**

本研究は、日本で実施した独自のオンライン調査データを用い、社会的投資政策と社会的補償政策に対する日本の有権者の選好を検証するものである。先行研究において、社会的投資への支持は、普遍主義的価値観を持ち、中流階級に属する人々の間で高いことが明らかにされてきた。しかし、Brazzill et al. (2020)を除く既存の研究は、社会文化的次元で政党システムが再編成されている西ヨーロッパ諸国に地理的に限定されているため、普遍主義的価値観が社会的投資政策への支持を引き起こすのか、あるいは党派的ヒューリスティックが普遍主義的価値観を持つ人々を社会的投資政策への支持に導くのか明らかでない。本研究では、政党システムが社会経済的次元でも社会文化的次元でも編成されていない日本のデータを用いて、西欧で開発された理論の一般化可能性を検証する。

**テーマ2: 米国大学院政治学部における方法論教育の現在**

会 場

神戸大学法学研究科第2学舎 3F 大会議室

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町2-1

事前登録不要 使用言語日本語

主 催 : Quantitative Methods of International Studies  
科学研究費 議会委員長の政策への影響力 : 連立相手・野  
党委 員長による政府の監視 (研究代表者 藤村 直史)  
問合せ : fujimura@emerald.kobe-u.ac.jp

